

令和4年度 第2回 高知県環境審議会自然環境部会 議事録

1 日 時： 令和5年2月17日 15時20分～15時45分

2 会 場： 高知城ホール 4階 多目的ホール

3 出席者

(1) 部会委員

石川 慎吾	(国立大学法人 高知大学 名誉教授) 部会長
佐藤 重穂	(国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所 四国支所 産学官民連携推進調整監) 副部会長
吉澤 未来	(わんぱーくこうちアニマルランド 園長)
時久 恵子	(香美市こどもエコクラブ 代表サポーター)
濱田 美穂	(いの町環境課 課長)
細川 公子	(高知自然観察指導員連絡会 副会長)
高橋 徹	(一般社団法人 高知県猟友会 代表理事会長)
野村 育子	(こうち生活協同組合 運営企画グループ サブマネージャー)

(2) 高知県(事務局：鳥獣対策課)

山崎 栄	(課長)
大石 佳代	(課長補佐) 司会
平石 香織	(チーフ(担い手・生活環境づくり担当))
門脇 義一	(専門員)
長崎 浩道	(会計年度任用職員)

4 会 議

(司会)

部会委員8名全員の出席により、審議会条例第7条第5項に基づき本会議が成立している旨を報告。

(事務局)

鳥獣対策課長のあいさつ

(司会)

審議内容は公開であることを報告。

なお、議長は審議会条例第7条第4項に基づき部会長が務める旨を説明。

(石川部会長)

石川部会長のあいさつ

—議事録署名委員選出—

部会長が吉澤委員、濱田委員を指名。

—審議項目(1)の説明—

白髪鳥獣保護区特別保護地区の指定について

事務局が資料に基づき説明。

(細川委員)

指定計画書に記載されている鳥類の種類が少ないように思いますが、鳥獣生息状況調査はいつ頃、何回実施したのですか。

(事務局)

6月と12月の2回実施しています。

(細川委員)

どこが調査を実施したのですか。

(事務局)

株式会社西日本科学技術研究所です。

指定計画書に記載されていない鳥類もたくさん生息していますが、計画書には2回の調査で確認された鳥類のみを記載しています。

(細川委員)

指定計画書に記載するのは確認された鳥類だけにかまわないのですが、特定外来生物のソウシチョウやガビチョウなどの生息も気になるので調査資料が見られると参考になります。

(高橋委員)

シカの有害捕獲が実施されているとの記載がありますが、この保護区での捕獲頭数はどのくらい把握していれば教えてください。

また、シカの食害について全く無いということはないと思いますが、どうですか。

(事務局)

本山町全体の有害捕獲頭数になりますが、昨年度のシカの有害捕獲頭数は228頭になります。嶺北地域では狩猟者の皆さんに頑張って捕獲をしていただいております。

なお、シカの食害については、調査でも確認していますが、現時点で鳥獣保護区の機能を著しく損なうような大きな影響は出ていないと聞いております。

(石川委員)

捕獲の方法はわなですか。

(事務局)

本山町など嶺北地域は銃による捕獲が多いようです。

(時久委員)

シカの被害の状況はどうなっていますか。三嶺では、10年ぐらい前は被害がひどかったけれど、みんなの力で状況が良くなってきていますが、この地域の状況も良くなっていきますか。

(事務局)

シカについては、県内全域を3つのブロックに分けて、シカの糞の量等を調べて個体数の推定をしていますが、この地域については頑張って捕獲をしていただいております。生息頭数は減ってきていますので、状況は以前に比べ良くなっていると思われれます。ただ、シカは繁殖のスピードが速く、今まで生息していなかった地域にも広がっており、生息密度が低くなったために狩

猟をされる方が苦勞をしているという状況もあります。

(細川委員)

白髪山では、昨年、遭難による死亡事故が発生しています。お願いするところが違うかもしれませんが、登山道の案内板を増やすなど、注意喚起の表示とかはできないのでしょうか。

(事務局)

登山道の標識ですが、国有林では三嶺などで中部森林管理署が案内板を整備していますので、管轄の嶺北森林管理署にも白髪山の案内板の整備等をお願いしたいと思います。

(石川部会長)

白髪鳥獣保護区特別保護地区の指定を承認してよろしいでしょうか。承認いただける方は挙手をお願いします。

(各委員)

全委員が挙手

(石川部会長)

承認されましたので、環境審議会の会長に報告します。そのうえで、高知県知事に答申を行うこととします。

本日はありがとうございました。

－その他の説明－

今後のスケジュールについて

(事務局)

令和5年3月に答申をいただき、令和5年8月ないし9月に告示等を行う予定を説明。

－閉会－